

アプリケーション運用・保守プロセス標準化への第一歩
～保守プロセスの可視化からはじめよう～

The first step of application operation / maintenance process standardization
～I will start with maintenance process visualization.～

小林麻美

kobayashi_asami@intec.co.jp

株式会社 インテック 技術本部 技術部

発表要旨：

当社では、お客さま満足や収益の確保などプロジェクトの成功率を高めるために「良いプロセスが最上の成果、高い生産性をもたらす」という考え方のもと全社の業務プロセスの標準化および展開を図ってきたが、プロジェクトへの適用が難しいという課題がある。また近年、その重要性が高まっているアプリケーション運用・保守プロセスの強化が必要不可欠であることから、アプリケーション運用・保守プロセス標準化と標準プロセスの活用に向けた取り組みを策定した。

本発表では、「アプリケーション運用・保守プロセス標準化」に関する取り組みの第一ステップである「保守プロセスの可視化」について紹介し、保守プロセスの可視化を実現するために取り組んだ「アプリ運用・保守プロセス標準の制定」および「標準プロセスを効果的に活用する」ための手法や工夫について述べる。またこれらを実際のプロジェクトで実践した試行運用の結果と評価についても考察する。

キーワード：

アプリ運用・保守プロセス、プロセス標準、可視化、標準化、プロセス改善

想定している聴衆

プロジェクトマネージャ、プロジェクトリーダ、アプリケーション運用・保守サービスに従事する技術者

発表者の紹介（全角100文字）：

入社後7年間、金融系Webシステムのプロジェクトに従事。

その後、全社スタッフ部門である技術本部に異動し、主にプロセス標準(IP3)の改善および普及活動に従事する。

* 副題は不要であれば行ごと削除してください